

特定非営利活動法人 海洋音響学会

2022 年度総会資料

通常総会・表彰式

月 日 2022 年 5 月 26 日 (木)

場 所 神奈川大学みなとみらいキャンパス及びオンライン会議による

◇第 19 回通常総会 (通算第 50 回) (13 : 00 ~ 13 : 30)

次第

1. 開会
2. 議長の選任
3. 審議事項
第 1 号議案 2021 年度事業報告及び決算について (資料 1~3, 別紙 1)
第 2 号議案 2022 年度事業計画及び予算について (資料 4~5)
4. 議事録署名人の選任
5. 会長挨拶
6. 閉会

◇第 46 回表彰式 (13 : 30 ~ 13 : 50)

- ・ 論文賞贈呈 (別紙 2)
- ・ JAMSTEC 中西賞報告 (別紙 3)

2021 年度事業報告（案）

1 全般状況

(1) 会員の状況

| 区 分 | 2020 年度末 | 2021 年度末 | 備 考 |
|---------|--------------|--------------|-------------------------|
| 名 誉 会 員 | 14 名 | 15 名 | 定期購読者： 4 機関（2021 年度） |
| 終 身 会 員 | 9 名 | 9 名 | |
| 通 常 会 員 | 257 名 | 263 名 | |
| 賛 助 会 員 | 25 社 39 口 | 23 社 37 口 | |

(2) 第 18 回通常総会

2021 年 5 月 27 日（木）13:00～13:30

神奈川大学をホストとしたオンライン会議において出席者 186 名（内、オンライン会議出席 56 名、書面若しくは電磁的方法による表決者 72 名、表決委任者 58 名）にて開催した。

審議事項

議長の選任

- 第 1 号議案 2020 年度事業報告及び決算について
- 第 2 号議案 2021 年度事業計画及び予算について
- 第 3 号議案 2021, 2022 年度役員の選任について
- 第 4 号議案 名誉会員の推薦について

議事の概要及び議決の結果

議長の選任

司会者より、川崎良道氏の議長選任を諮り、全員異議なくこれを承認した。

第 1 号議案 2020 年度事業報告及び決算について

議長より、2020 年度事業報告書(案)及び 2020 年度活動計算書、2020 年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表、2020 年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録及び 2020 年度計算書類の注記を配布し、報告したところ、全員異議なくこれを承認した。

第 2 号議案 2021 年度事業計画及び予算について

議長より、2021 年度事業計画書(案)、会計理事より 2021 年度活動予算書（案）を配布し、詳細に審議したところ、全員異議なくこれを承認した。

なお、提出書類の軽微な事項の修正については、総務理事に一任する。

第 3 号議案 2021, 2022 年度役員の選任について

議長より、理事の任期満了に伴い定款第 1 4 条に基づき、2021, 2022 年度理事の選任について諮ったところ、全員異議なく次の者が理事として選出され、被選任者はいずれもその就任を承諾した。

| | |
|----------------|----------------|
| 理事 赤松 友成 (重任) | 理事 甘糟 和男 (重任) |
| 理事 内野 雅直 (重任) | 理事 江川 護 (重任) |
| 理事 海老原 格 (新任) | 理事 小笠原 英子 (重任) |
| 理事 小河 慎二 (重任) | 理事 川崎 良道 (重任) |
| 理事 澤田 浩一 (重任) | 理事 澤田 信一 (重任) |
| 理事 志村 拓也 (新任) | 理事 土屋 健伸 (重任) |
| 理事 南利 光彦 (重任) | 理事 蜂屋 弘之 (重任) |
| 理事 松本 さゆり (重任) | 理事 向井 徹 (重任) |
| 理事 森 和義 (重任) | 理事 横田 裕輔 (新任) |
| 理事 吉江 宗生 (重任) | 理事 渡辺 好章 (重任) |

同じく議長より、定款第 1 4 条に基づき 2021, 2022 年度監事の選任について諮ったところ、全

員異議なく次の者が監事として選出され、被選任者はいずれもその就任を承諾した。

監事 遠藤 信行 (新任) 監事 後藤 英親 (重任)

また、次期理事候補者による投票結果が報告され、2021、2022 年度会長候補に川崎良道氏、副会長候補に澤田浩一氏及び渡辺好章氏としたことについての報告が確認された。

第4号議案 名誉会員の推薦について

議長より、定款第6条に基づき、海洋音響に関する学問及び技術に関して功績顕著で海洋音響学会の目的達成に多くの貢献のあった、浅田昭氏を名誉会員としたい旨を諮り、審議の結果、全員異議なくこれを承認した。

なお、提出書類の軽微な事項の修正については、総務理事に一任する。

(3) 第45回表彰式

総会に引続き、神奈川大学をホストとしたオンライン会議にて開催した。

顕功賞贈呈

以下の者に顕功賞を贈呈した。

受賞者(所属) 遠藤 信行 (神奈川大学名誉教授)

論文賞贈呈

以下の者に論文賞を贈呈した。

題目 海洋環境と送受信点の移動を考慮した音響暴露レベル推定手法の検討

受賞者(所属) 平井 由季乃 (東京海洋大学)

土屋 利雄 (東京海洋大学)

清水 悦郎 (東京海洋大学)

掲載誌 海洋音響学会誌, Vol. 46, No. 2, pp. 61-68, 2019年4月

業績賞贈呈

以下の企業に業績賞を贈呈した。

題目 三次元を瞬時に観測できるソナー(半周型カラー3Dスキャニングソナー)
(推薦に関わる仕事をした期間: 2016年~2020年)

企業名 古野電気株式会社

貢献者(所属) 葛原 一浩 (開発設計統括部 開発部 音響機器開発課)

西坂 政浩 (開発設計統括部 開発部 音響機器開発課)

山崎 勇輝 (開発設計統括部 開発部 音響機器開発課)

賈 春宇 (開発設計統括部 開発部 音響機器開発課)

石 真貴子 (開発設計統括部 開発部 レーダー機器開発課)

岡 優宏 (サービス統括部 TC テクニカルS係)

JAMSTEC中西賞

以下の者にJAMSTEC中西賞が贈呈されたことを報告した。

件名 ドップラーシフトを応用した音速分布の測定に関する基礎的検討

受賞者(所属) 吉口 将人 (防衛大学校)

小笠原 英子 (防衛大学校)

森 和義 (防衛大学校)

掲載誌 海洋音響学会 2020年度研究発表会講演論文集, pp29-32, May 2020

(4) 理事会

年度中6回開催し、会の活動と経理の状況を把握しつつ随時所要の対策を講ずるほか、総会の決定に従い本会運営の基本に関する事項を審議決定し、各委員会との連絡を密にして事業の円滑化を図った。

(5) 執行理事会

理事会を補佐し、本学会の全体運営に関わる業務について効率的かつ十分な審議と迅速な執行を目的とし、年度中6回開催し、規程類の変更・制定、総務、会計に関する審議を行った。

2 事業の概況

事業内容は資料2「事業報告書」による。なお、詳細は別紙1による。

2021 年度

事業報告書 (案)

特定非営利活動法人 海洋音響学会

1 事業の成果

2021 年度は、特定非営利活動法人として次の事業を行った。

- 第 1. 海洋音響に関する学術調査研究事業として、「海中騒音の評価手法研究部会」を開催した。
 第 2. 海洋音響に関する普及啓蒙事業として、会誌の発行、研究発表会、講演会、シンポジウム、談話会、技術講習会を開催したほかホームページを活用し情報の提供を行った。
 第 3. 海洋音響に関する奨励事業として、前年度の優秀論文賞、顕功賞、および業績賞の表彰をしたほか、本年度の優秀論文の表彰候補選考、JAMSTEC 中西賞の表彰推薦候補選考を行った。
 第 4. 海洋音響に関する企画交流促進事業として、企画運営委員会の開催、日本海洋工学会等との交流を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【4,686】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数 | 事業費(千円) |
|-------------|--|---|---------|-------|-------------|---------|---------|
| 学術調査研究事業 | 「海中騒音の評価手法研究部会」を 1 回開催した。 | 10 月 11 日 | オンライン会議 | 25 人 | 海洋音響に関心のある者 | 約 30 人 | 0 |
| 普及啓蒙事業 | 会誌 182, 183, 184, 185 号を発行した。また、学会誌の電子化について検討した。 | 4 月 1 日 7 月 1 日 10 月 1 日 1 月 1 日 | 法人事務所 | 20 人 | 海洋音響に関心のある者 | 約 450 人 | 2,795 |
| 普及啓蒙事業 | 研究発表会を開催した。 | 5 月 27 日 5 月 28 日 | オンライン会議 | 20 人 | 海洋音響に関心のある者 | 約 120 人 | 683 |
| 普及啓蒙事業 | シンポジウムを 1 回開催した。 | 6 月 30 日 | オンライン会議 | 10 人 | 海洋音響に関心のある者 | 約 220 人 | 309 |
| 普及啓蒙事業 | 談話会を 1 回開催した。 | 8 月 27 日 | オンライン会議 | 10 人 | 海洋音響に関心のある者 | 約 40 人 | 0 |
| 普及啓蒙事業 | 「海洋音響の基礎」をテーマに技術講習会を開催した。 | 12 月 9 日 12 月 10 日 | オンライン会議 | 10 人 | 海洋音響に関心のある者 | 約 70 人 | 282 |

| | | | | | | | |
|----------|---|--|---------------------|-----|-------------|-------|-----|
| 普及啓蒙事業 | ホームページ運用を通じて活動内容を紹介し、海洋音響に関する情報を提供した。 | 随時 | 法人事務所 | 8人 | 一般市民 | 不特定多数 | 288 |
| 奨励事業 | 海洋音響に関する優れた研究開発成果を表彰した。 次年度に海洋音響に関する研究開発の奨励、優れた研究開発成果を表彰するための委員会を開催した。 | 5月27日(表彰) 11月11日 2月21日 *3月19-23日(委員会) | オンライン会議 *印はメール稟議 | 12人 | 海洋音響の研究者 | 約10人 | 319 |
| 企画交流促進事業 | 企画運営委員会を4回開催すると共に、日本海洋工学会等関連団体との交流、行事の共催を行った。 | 4月27日 12月7日 2月17日 3月24日 | オンライン会議 | 25人 | 海洋音響に関心のある者 | 不特定多数 | 10 |

書式第13号（法第28条関係）

2021年度 活動計算書
2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 海洋音響学会

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | |
|---------------|-----------|------------|
| I 経常収益 | | |
| 1 受取会費 | | |
| 通常会員受取会費 | 1,500,000 | |
| 賛助会員受取会費 | 7,020,000 | 8,520,000 |
| 2 事業収益 | | |
| (1)学術調査研究事業収益 | 0 | |
| (2)普及啓蒙事業収益 | 453,180 | |
| (3)奨励事業収益 | 0 | |
| (4)企画交流促進事業収益 | 0 | 453,180 |
| 3 受取補助金 | 0 | 0 |
| 4 受取寄附金 | | 0 |
| 5 その他収益 | | |
| 雑収益 | 68,000 | 68,000 |
| 経常収益計 | | 9,041,180 |
| II 経常費用 | | |
| 1 事業費 | | |
| (1)人件費 | | |
| 臨時雇賃金 | 0 | |
| 人件費計 | 0 | |
| (2)その他経費 | | |
| 事務委託費 | 1,355,958 | |
| 消耗品費 | 270,396 | |
| 通信運搬費 | 239,085 | |
| 旅費交通費 | 2,450 | |
| 印刷製本費 | 2,375,208 | |
| 会議費 | 3,067 | |
| 謝金 | 386,331 | |
| 雑費 | 53,608 | |
| その他経費計 | 4,686,103 | |
| 事業費計 | | 4,686,103 |
| 2 管理費 | | |
| (1)人件費 | | |
| 給料手当 | 0 | |
| 人件費計 | 0 | |
| (2)その他経費 | | |
| 事務委託費 | 2,572,515 | |
| 消耗品費 | 17,347 | |
| 通信運搬費 | 117,388 | |
| 旅費交通費 | 0 | |
| 印刷製本費 | 3,817 | |
| 会議費 | 270,600 | |
| 雑費 | 14,003 | |
| その他経費計 | 2,995,670 | |
| 管理費計 | | 2,995,670 |
| 経常費用計 | | 7,681,773 |
| 当期経常増減額 | | 1,359,407 |
| III 経常外収益 | | |
| 経常外収益計 | | 0 |
| IV 経常外費用 | | |
| 経常外費用計 | | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | 1,359,407 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 0 |
| 前期繰越正味財産額 | | 20,922,671 |
| 次期繰越正味財産額 | | 22,282,078 |

2021年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2022年3月31日現在

特定非営利活動法人 海洋音響学会

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | |
|------------|------------|-------------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | 15,999,115 | |
| 流動資産合計 | | 15,999,115 |
| 2 固定資産 | | |
| 基本財産 | 6,537,570 | |
| 固定資産合計 | | 6,537,570 |
| 資産合計 | | 22,536,685 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 未払費用 | 218,607 | |
| 前受会費 | 36,000 | |
| 流動負債合計 | | 254,607 |
| 2 固定負債 | | |
| 固定負債合計 | | 0 |
| 負債合計 | | 254,607 |
| III 正味財産の部 | | |
| 前期繰越正味財産 | | 20,922,671 |
| 当期正味財産増加額 | | 1,359,407 |
| 正味財産合計 | | 22,282,078 |
| (うち基本財産) | | (6,537,570) |
| 負債及び正味財産合計 | | 22,536,685 |

2021年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2022年3月31日現在

特定非営利活動法人 海洋音響学会
(単位:円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|-----------------------|------------|---------------------------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金預金 | | |
| 学会手許金 | 0 | |
| 普通預金(みずほ銀行高田馬場支店) | 14,352,480 | |
| 普通預金(みずほ銀行高田馬場支店・事務局) | 176,491 | |
| 郵便振替(ゆうちょ銀行高田馬場支店) | 1,470,144 | |
| 流動資産合計 | | 15,999,115 |
| 2 固定資産 | | |
| 基本財産 | | |
| 定期預金(三菱UFJ信託銀行本店営業部) | 6,537,570 | |
| 固定資産合計 | | 6,537,570 |
| 資産合計 | | 22,536,685 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 未払費用 | 218,607 | |
| 前受会費(次年度会費) | 36,000 | |
| 流動負債合計 | | 254,607 |
| 2 固定負債 | | |
| 固定負債合計 | | 0 |
| 負債合計 | | 254,607 |
| III 正味財産の部 | | |
| 繰越正味財産 (うち基本財産) | | 22,282,078 (6,537,570) |

監査の結果、重要な点において適正に表示しているものと認める。

2022年 4月 18日

監事 後藤 英親 印

監事 遠藤 信行 印

2021年度正味財産22,282,078円は全額次年度に繰越すこととする。

2021年度 計算書類の注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

| 科 目 | 学術調査研究事業 | 普及啓蒙事業 | 奨励事業 | 企画交流促進事業 | 事業部門計 | 管理部門 | 合 計 |
|-----------|----------|-------------|-----------|----------|-------------|-----------|-----------|
| I 経常収益 | | | | | | | |
| 1. 受取会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,520,000 | 8,520,000 |
| 2. 事業収益 | 0 | 453,180 | 0 | 0 | 453,180 | 0 | 453,180 |
| 3. 受取補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4. 受取寄附金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5. その他収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 68,000 | 68,000 |
| 経常収益計 | 0 | 453,180 | 0 | 0 | 453,180 | 8,588,000 | 9,041,180 |
| II 経常費用 | | | | | | | |
| (1) 人件費 | | | | | | | |
| 臨時雇賃金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 人件費計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) その他経費 | | | | | | | |
| 事務委託費 | 0 | 1,355,958 | 0 | 0 | 1,355,958 | 2,572,515 | 3,928,473 |
| 消耗品費 | 0 | 1,556 | 268,840 | 0 | 270,396 | 17,347 | 287,743 |
| 通信運搬費 | 0 | 239,085 | 0 | 0 | 239,085 | 117,388 | 356,473 |
| 旅費交通費 | 0 | 2,450 | 0 | 0 | 2,450 | 0 | 2,450 |
| 印刷製本費 | 0 | 2,375,208 | 0 | 0 | 2,375,208 | 3,817 | 2,379,025 |
| 会議費 | 0 | 3,067 | 0 | 0 | 3,067 | 270,600 | 273,667 |
| 謝金 | 0 | 336,331 | 50,000 | 0 | 386,331 | 0 | 386,331 |
| 雑費 | 0 | 43,168 | 440 | 10,000 | 53,608 | 14,003 | 67,611 |
| その他経費計 | 0 | 4,356,823 | 319,280 | 10,000 | 4,686,103 | 2,995,670 | 7,681,773 |
| 経常費用計 | 0 | 4,356,823 | 319,280 | 10,000 | 4,686,103 | 2,995,670 | 7,681,773 |
| 当期経常増減額 | 0 | △ 3,903,643 | △ 319,280 | △ 10,000 | △ 4,232,923 | 5,592,330 | 1,359,407 |

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|------|-----------|-------|-------|-----------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 6,537,458 | 112 | 0 | 6,537,570 |
| 合 計 | 6,537,458 | 112 | 0 | 6,537,570 |

2022年度 事業計画書（案）

特定非営利活動法人 海洋音響学会

1 事業実施の方針

2022年度は、長期的展望に立って、海洋音響及びこれに関連のある諸科学の一層の振興を図るために、次の方針にしたがって活動する。

- 第1. 海洋音響に関する学術調査研究事業を行う。
- 第2. 海洋音響に関する普及啓蒙事業を行う。
- 第3. 海洋音響に関する研究開発の奨励事業を行う。
- 第4. 海洋音響に関する企画交流促進事業を行う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【6,400】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数 | 事業費(千円) |
|-------------|------------------------------|-------------------|------------------|-------|-------------|---------|---------|
| 学術調査研究事業 | 「研究部会」を開催する。 | 7月, 10月 1月, 3月 | 東京都新宿区, オンライン会議 | 25人 | 海洋音響に関心のある者 | 約30人 | 100 |
| 普及啓蒙事業 | 会誌を定期発行する。 | 4月, 7月 10月, 1月 | 法人事務所 | 20人 | 海洋音響に関心のある者 | 約450人 | 2,800 |
| 普及啓蒙事業 | 水中音響に関する書籍の増刷について検討する。 | 3月 | 東京都新宿区, オンライン会議 | 20人 | 海洋音響に関心のある者 | 約200人 | 1,100 |
| 普及啓蒙事業 | 研究発表会を開催する。 | 5月 | 神奈川県横浜市, オンライン会議 | 20人 | 海洋音響に関心のある者 | 約250人 | 700 |
| 普及啓蒙事業 | 国際化を目指し外国人講師を招き講演会を開催する。 | 6月 | 東京都新宿区, オンライン会議 | 10人 | 海洋音響に関心のある者 | 約50人 | 200 |
| 普及啓蒙事業 | シンポジウムを年2回程度, 談話会を年2回程度開催する。 | 5月, 8月 12月, 2月 | 東京都新宿区, オンライン会議 | 10人 | 海洋音響に関心のある者 | 延べ約200人 | 300 |

| | | | | | | | |
|----------|---|---------------------|------------------|-----|-------------|-------|-----|
| 普及啓蒙事業 | 技術講習会を開催する. | 12月 | 東京都新宿区, オンライン会議 | 10人 | 海洋音響に関心のある者 | 約50人 | 300 |
| 普及啓蒙事業 | ホームページを運用し, 活動内容を紹介し, 海洋音響に関する情報を提供する. | 随時 | 法人事務所 | 8人 | 一般市民 | 不特定多数 | 300 |
| 奨励事業 | 海洋音響に関する優れた研究並びに開発成果を表彰する. 海洋音響に関する研究の奨励, 優れた研究開発成果を表彰するための委員会を開催する. | 表彰:5月 委員会: 随時 | 神奈川県横浜市, オンライン会議 | 12人 | 海洋音響の研究者 | 若干名 | 380 |
| 企画交流促進事業 | 事業の企画会議の開催並びに, 国際化に関する検討, 日本海洋工学会等関連団体との交流, 行事の共催・後援を行う. | 随時 | 東京都新宿区, オンライン会議 | 25人 | 海洋音響に関心のある者 | 不特定多数 | 120 |
| 企画交流促進事業 | 学会の50周年における記念行事を行う. | 随時 | 東京都新宿区, オンライン会議 | 10人 | 海洋音響に関心のある者 | 不特定多数 | 100 |

書式第9号（法第10条・第25条関係）

| 2022年度 活動予算書（案） | | | |
|-------------------------|-----------|-----------|-------------|
| 2022年4月1日から2023年3月31日まで | | | |
| 特定非営利活動法人 海洋音響学会 | | | |
| （単位：円） | | | |
| 科 目 | 金 額 | | |
| I 経常収益 | | | |
| 1 受取会費 | | | |
| 通常会員受取会費 | 1,578,000 | | |
| 賛助会員受取会費 | 6,660,000 | 8,238,000 | |
| 2 事業収益 | | | |
| (1)学術調査研究事業収益 | 0 | | |
| (2)普及啓蒙事業収益 | 535,000 | | |
| (3)奨励事業収益 | 0 | | |
| (4)企画交流促進事業収益 | 0 | 535,000 | |
| 3 受取補助金 | | | 0 |
| 4 受取寄附金 | | | 0 |
| 5 その他収益 | | | |
| 雑収益 | 90,000 | 90,000 | |
| 経常収益計 | | | 8,863,000 |
| II 経常費用 | | | |
| 1 事業費 | | | |
| (1)人件費 | | | |
| 臨時雇賃金 | 20,000 | | |
| 退職給付費用 | 0 | | |
| 福利厚生費 | 0 | | |
| 人件費計 | 20,000 | | |
| (2)その他経費 | | | |
| 事務委託費 | 1,810,000 | | |
| 消耗品費 | 180,000 | | |
| 通信運搬費 | 200,000 | | |
| 旅費交通費 | 10,000 | | |
| 印刷製本費 | 2,780,000 | | |
| 会議費 | 680,000 | | |
| 謝金 | 710,000 | | |
| 雑費 | 10,000 | | |
| その他経費計 | 6,380,000 | | |
| 事業費計 | | 6,400,000 | |
| 2 管理費 | | | |
| (1)人件費 | | | |
| 臨時雇賃金 | 0 | | |
| 退職給付費用 | 0 | | |
| 福利厚生費 | 0 | | |
| 人件費計 | 0 | | |
| (2)その他経費 | | | |
| 事務委託費 | 2,600,000 | | |
| 消耗品費 | 120,000 | | |
| 通信運搬費 | 200,000 | | |
| 旅費交通費 | 268,000 | | |
| 印刷製本費 | 60,000 | | |
| 会議費 | 300,000 | | |
| 雑費 | 15,000 | | |
| その他経費計 | 3,563,000 | | |
| 管理費計 | | 3,563,000 | |
| 経常費用計 | | | 9,963,000 |
| 当期経常増減額 | | | △ 1,100,000 |
| III 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | | | 0 |
| IV 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | | | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | | △ 1,100,000 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | | 0 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 20,922,671 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 19,822,671 |

2021 年度事業内容

○ 研究発表会

(5/27, 28 オンライン開催)

特別講演 環境騒音の評価
橘 秀樹 (東京大学)

優秀論文発表賞の贈呈：

ア. 講演の部

題目 変動する海面での音波反射における実効的な粗さの検討
発表者 津久井 智也 (東京工業大学)

イ. ポスターの部 (ベストポスター賞)

題目 マアジおよびマサバの広帯域ターゲットストレングスの yaw 角特性
発表者 池田 大典 (北海道大学)

○ シンポジウム

第1回 (6/30 オンライン開催)

主題：海中音の計測手法・評価手法のガイダンス

「海中騒音の現状と問題点」

赤松 友成 (笹川平和財団 海洋政策研究所)

「洋上風力発電海域を想定した浅海域での音響伝搬」

土屋 健伸 (神奈川大学)

「海域における水中音響調査の実施に関する報告」

會田 義明 (環境省)

「水中マイクロホンの校正」

竹越 哲郎 (オキシテック)

「海中音の測定方法」

遠藤 保彦 (アクアサウンド)

「現場での音響計測機材の設置と回収」

竹岳 秀陽 (一般財団法人 日本気象協会)

○ 談話会

第1回 (8/27 オンライン開催)

(電子情報通信学会超音波研究会, 日本音響学会超音波研究委員会, IEEE UFFC Society Japan Chapter と共催)

議題：水中音響, 超音波一般

「深海底における音響センサによる重力流の観測 ～ 特徴的な信号と特異な信号 ～」

岩瀬 良一 (海洋研究開発機構)

「Normal Mode 法による船舶航行雑音推定手法の研究」

山田 知佳, 土屋 利雄, 清水 悦郎 (東京海洋大学)

酒井 政宏 (大阪大学)

「超音波振動子の駆動位相差制御による粉体搬送」

中岡 夏海, 小山 大介 (同志社大学)

「路面上の障害物による反射波形の評価」

檀 裕琪, 蜂屋 弘之 (東京工業大学)

平田 慎之介 (千葉大学)

「FDTD 法による海綿骨を模擬した円筒モデルの超音波透過散乱特性の評価」

ロウンハウ, 合田 剛史, 田原 麻梨江 (東京工業大学)

平田 慎之介 (千葉大学)

「ラット臓器の音速の周波数依存性に関する基礎検討」

伊能 舞, 野口 和馬, 瀬戸 駿 (千葉大学)

大村 眞朗 (富山大学/千葉大学)
田村 和輝 (浜松医科大学)
平田 慎之介, 吉田 憲司, 山口 匡 (千葉大学)
「超音波を用いたヒト軟組織変位と血流のベクトルドプラ観測」
炭 親良 (上智大学)

○ 技術講習会

第 31 回技術講習会

(12/9, 10 オンライン開催)

主題：海洋音響の基礎

テキスト：「海洋音響の基礎と応用」

「音響の基礎 (第 3 章)」

蜂屋 弘之 (東京工業大学)

「ソナー入門 (第 4 章)」

蜂屋 弘之 (東京工業大学)

「音源からの放射 (第 5 章)」

鎌田 弘志 (元、海洋音響学会会長)

「送受波器 (第 6 章)」

鎌田 弘志 (元、海洋音響学会会長)

「反射散乱と残響 (第 9 章)」

鎌田 弘志 (元、海洋音響学会会長)

○ 部 会

海中騒音の評価手法研究部会

第 1 回 (通算第 8 回 10/11 オンライン会議)

報告書作成内容検討, ガイダンス出版内容検討

○ 日本海洋工学会

総会 2 回 (通期第 27 回 6/21, 第 28 回 2022/3/7)

理事会 2 回 (通期第 43 回 6/21, 第 44 回 2022/3/7)

運営委員会 3 回 (第 191 回 6/21, 第 192 回 10/21, 第 193 回 2022/3/7)

海洋工学シンポジウム 1 回 (第 29 回 2022/3/7, 8)

※ 全てオンライン会議

○ 委員会

企画運営委員会

4 回 (4/27, 12/7, 2/17, 3/24)

表彰委員会

3 回 (11/11, 2/21, ※3/19-23)

編集委員会

8 回 (4/20, 6/14, 7/19, 9/13, 10/28, 12/23, 1/27, 3/23)

ホームページ委員会

1 回 (11/20), その後メール等で数回審議

研究発表会実行委員会

6 回 (9/2, 9/16, 10/26, 12/3, 2/22, 3/3)

※印はメール稟議, その他は全てオンライン会議

2021 年度表彰一覧表

○論文賞

- ・ 題目 海面波長を考慮した海面反射波変動特性に関する検討
- ・ 受賞者 (所属 (当時))

| | |
|--------|----------|
| 津久井 智也 | (IHI) |
| 平田 慎之介 | (千葉大学) |
| 蜂屋 弘之 | (東京工業大学) |
- ・ 掲載誌 海洋音響学会誌, Vol. 48, No. 2, pp. 56-67, 2021 年 4 月

- ・ 題目 北海道釧路沖に生息するツノナシオキアミの密度比と音速比の年変化とターゲットストレングスへの影響
- ・ 受賞者 (所属 (当時))

| | |
|-------|---------|
| 福田 美亮 | (北海道大学) |
| 向井 徹 | (北海道大学) |
| 澤田 浩一 | (水産機構) |
| 松裏 知彦 | (水産機構) |
- ・ 掲載誌 海洋音響学会誌, Vol. 48, No. 1, pp. 1-14, 2021 年 1 月

○JAMSTEC 中西賞

(日本海洋工学会より贈呈)

・題目 変動する海面での音波反射における実効的な粗さの検討

・受賞者 (所属 (当時)) 津久井 智也 (東京工業大学)
 平田 慎之助 (千葉大学)
 蜂屋 弘之 (東京工業大学)

・掲載誌 海洋音響学会 2021 年度研究発表会講演論文集, pp9-12, May 2021